



よいた



人が育ち 地域が輝く 編集/発行 与板支所地域振興課(☎0258-72-3100・E-mail:yit-chiiki@city.nagaoka.lg.jp)

よいた支所だよりカラー版は長岡市ホームページでご覧になれます。 <http://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/o-yoita/>

新年おめでとうございます



今年も地域の情報を皆様にお伝えしていきます。どうぞよろしくお祈りします。

地域の話題

楽山苑で新年をお祝い

～ イルミネーション・カウントダウン 12/31 ～

イルミネーションが美しく輝く楽山苑で新年をみんなで祝おうと、橘井會の皆さんによって行われた「イルミネーション・カウントダウン」。

当日はあいにくの雪でしたが、大勢の方が訪れ、青い清流をイメージした幻想的なイルミネーションのなか、新たな一年のスタートを切りました。



▲ 新年を迎えた瞬間に08の文字とともにイルミネーションが点灯。

▼ つきたてのお餅や甘酒も振舞われました。



無火災を願って気持ちを新たに ～ 与板消防団消防出初式 1/6 ～



▲ 幹部功績章を受章する真島武夫さん（馬越）。

地域の火災・災害時に出勤し、活動を行う消防団の消防出初式が与板体育館で行われました。式典では市長挨拶、消防団長訓示後、県知事・県消防協会・市消防表彰を受けた団員に表彰状の伝達が行われ、参加した全団員は今年の無火災を願い、火災予防活動等に向けて気持ちを新たにしていました。

地域からのあたたかい贈りもの ～ おせち配食サービス 12/30 ～

「来年も元気で、よいお年を」と社会福祉協議会では、年の瀬も押し迫った12月30日、地域のボランティアさんの協力を得て、ひとり暮らしのお年寄り等54名の方々へ「手作りおせち」をお届けしました。

2回目のおせち作りとあって、手際良く21品目が入った豪華な三段おせちが出来上がり、おせちを受け取ったお年寄りからは、大変喜んでいただきました。

この「おせち配食」は、地域の皆様からいただいた「歳末たすけあい募金」で行いました。皆様の善意に感謝いたします。



おめでとう ございます！

羽入 康さん（馬場丁）が、統計調査員として多年にわたり各種統計調査の実施にご尽力された功績により、「新潟県統計協会総裁表彰」を受賞されました。



お知らせ

市民生活課 E-mail: yit-shimin@city.nagaoka.lg.jp

○ 平成19年分申告相談日程について

所得税及び市・県民税の納税相談と申告の受付を行います。申告に必要な源泉徴収票・各種控除証明書等を整えて会場においでください。

なお、会場は今回から与板支所のみとさせていただきます。

【2月】

期 日（曜日）	対 象 町 内
2月18日（月）	城山・倉谷・柳之町・堤下
19日（火）	横町・蔵小路・上町
20日（水）	安永・船戸・中町
21日（木）	堂前中島町・水道町
22日（金）	江西2・3・4丁目
25日（月）	南新町・中川岸・北新町・ 下横丁・下与板
26日（火）	五軒町・稲荷町・原
27日（水）	馬場丁・泉丁・長丁・下丁
28日（木）	本与板・馬越・岩方
29日（金）	

【3月】

期 日（曜日）	対 象 町 内
3月3日（月）	榎原・山沢
4日（火）	
5日（水）	中田・南中・吉津・ 広野・葛都
6日（木）	
7日（金）	全 町 内
10日（月）	
11日（火）	
12日（水）	
13日（木）	
14日（金）	
17日（月）	

- 相談会場 与板支所2階 第1会議室
- 受付時間 午前8時30分～午後5時30分

* 青色申告や土地・株式等の譲渡所得、住宅借入金等特別控除、震災による雑損控除のある方は、長岡新産管理センターで申告してください。



◇ 長岡新産管理センターの申告相談について ◇

- 期 間 2月12日（火）～3月17日（月）
（土・日曜日は除きます。）
- 受付時間 午前9時～午後3時30分
- 場 所 長岡新産管理センター2階大会議室
（長岡市新産2-1-4）

* 申告についての詳細は、市政だより2月号でお知らせします。

○ 農業所得の事前申告相談について

平成19年分申告に伴う農業所得収支内訳書の記載方法について事前相談を行いますので、希望される方はお申し込みください。

- 相談期間 2月4日（月）～8日（金）
- 相談時間 午前9時～12時 午後1時～5時
- 申し込み 1月31日（木）までに市民生活課 中野（電話 72-3100 内線 131）へ電話でお申し込みください。

※ 申告に際しては、JA申告支援システムの利用をお勧めします。

市民生活課 E-mail : yit-shimin@city.nagaoka.lg.jp

○ 平成20年4月から「事業系ごみ」の正しい出し方にご協力をお願いします

平成20年4月から「ごみと資源物の分け方と出し方」を全市で統一します。これに併せて、事業系ごみについてもその処理方法が下の表のように変わります。

◆ 事業系ごみとは

一般の家庭から出されるごみと区分して、会社、商店、工場、農業などの事業活動に伴って生じた廃棄物（ごみ）のことを「事業系ごみ」といいます。

◆ 事業者の責務

事業者は、事業系ごみを ①自らの責任において適正に処理する、
②リサイクル等を行うことによって減量に努める、ことが法律等で定められています。



◆ 事業系ごみの処理方法

ごみの種類	処 理 方 法	
	基本的な 取り扱い	下記のような物で少量の場合
燃やすごみ	収集運搬許可業者等へ収集や処理を依頼することになります。 （市のごみ収集運搬業許可業者については、2月発行予定の「ごみと資源物の分け方と出し方」ガイドブックでお知らせします。）	生ごみ、茶殻、ティッシュペーパーなどの紙くず等、家庭ごみと同様なもの
燃やさないごみ		ガラス製品やプラスチック製品等で家庭ごみと同様なもの
びん・缶・ペットボトル		従業員が飲んだもので少量のもの
プラスチック容器包装材		家庭ごみと同様なもので少量のもの
新聞、雑誌・チラシ、段ボール		ごみステーションへは出せません
枝葉・草		ごみステーションへは出せません
		市指定の事業所用ごみ袋を購入し、袋に入れて町内のごみステーションに出すことができます。 ただし、あらかじめごみステーションの管理者（町内委員長等）の承諾を得たうえで、1回に出せる量は、2袋までという制限があります。 指定袋の価格は、 大（約40リットル）1枚170円 中（約25リットル）1枚110円
		上記と同様です。 ※事業所用「燃やさないごみ」の指定袋に入れて、それぞれの収集日に出してください。

◆ 市の処理場への持ち込み

「燃やすごみ」に限って持ち込むことができます。（「燃やさないごみ」や「資源物」は持ち込みできません）

- ① 透明又は半透明の袋に入れてください。
- ② 2トン以下の車両で持ち込んでください。
- ③ 処理手数料は、100kgまで800円です。
100kgを超える場合は、10kg当たり80円を加算します。
ただし、「事業所用燃やすごみ指定袋」に入っている場合は無料です。



教育委員会分室 E-mail : yit-kyoiku@city.nagaoka.lg.jp

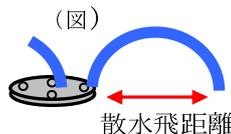
○ 平成20年度の児童クラブの会員を募集します

- 対 象 小学校1～3年生で放課後、家に保護者（祖父母等を含む）のいない児童
※ 平成19年度に入会していた児童も再度申請が必要です。
- 申 請 「入会申請書」に必要事項を記入の上、教育委員会与板分室（与板支所内）またはふれあい交流センターに提出してください。
※ 「入会申請書」は与板分室またはふれあい交流センターに用意してあります。
- 締め切り 2月15日（金）
- 問い合わせ 教育委員会与板分室（電話 72-3100）
ふれあい交流センター（電話 72-4080）

消雪用地下水の節水ルール 適用地域拡大にご意見を！

現在、長岡地域では、消雪用地下水の節水ルールを定め、限りある地下水の有効活用と地盤沈下の防止に努めています（下表）。

調査の結果、中之島・越路・三島・与板の4地域では消雪用の地下水利用が多く、地質構造が長岡地域に似ているため、地盤沈下が起きる可能性があることがわかりました。市は、現在長岡地域のみで実施している消雪用地下水の節水ルールを、来年度この4地域に広げること検討しています。みなさんのご意見をお寄せください。

対 象	節水ルールの内容
すべての消雪用井戸利用者	散水飛距離（図）は、道路を消雪する場合はおおむね20cm以下、駐車場を消雪する場合はおおむね25cm以下 
井戸を新しく設置する場合	地下20mより深く、かつ揚水ポンプの吐出口径が23mm以上の井戸を新しく設置する場合、市に届出が必要
道路又は駐車場の消雪面積150㎡以上の利用者	○ 降雪検知器の設置が必要 ○ 水量調節弁の設置が必要（町内会・消雪組合は施設の改修時に設置）
揚水ポンプの吐出口径が100mm以上の利用者	○ 水量測定器の設置及び地下水揚水量の市への報告が必要（町内会・消雪組合は対象外） ○ 管理責任者の選任が必要（町内会・消雪組合は対象外）

※ 水量調節弁、水量測定器の設置については、補助制度を検討しています。

■ 問い合わせ 環境政策課 電話 24-0528、Eメール kankyo@city.nagaoka.lg.jp

◆◆ 平成20年度消費生活モニター募集！！ ◆◆

- 仕事の内容 ①価格調査（月1回）、②会議、講座への出席（平日の昼間開催）、③情報提供ほか
- 応募資格 市内在住の20歳以上の人
- 任 期 平成20年4月～平成21年3月
- 募集人員 18人
- 謝 礼 年額12,000円（予定）
- 申し込み 2月22日（金）必着で、はがきに住所、氏名、ふりがな、年齢、性別、職業、電話番号、消費者として一番関心のあることを一言書いて、消費生活センター（〒940-0062 長岡市大手通2-2-6 ながおか市民センター3階）へお送りください。



※ 応募者多数の場合は、地域間のバランス等を考慮して選考します。

■ 問い合わせ 消費生活センター 電話 32-0022

廃線敷有効活用ワークショップ 第3回WS速報

12月18日(火)



第3回WSのテーマ

「みち再生の景色と環境デザイン」

副題「これなら使いやすい」「育てて楽しめる」

「もてなしのみちになる」「いや、もっとこうしたいほうがいい」
「与板の自慢はここだ」



専門家からの提案

◇小崎弘一さん（建築家）

左の写真は小布施の
小布施堂と長野信金の
共有の駐車場っぽくない
駐車場。駐車スペースが
白線で区切られていない
ので車がいなくて駐車場には見え
ません。それで、地域の広場とし
ても使うこともできます。
廃線敷にプランターを設置する
のもいいと思います。皆でいろ
いろ知恵を出しあい工夫してこれか
らみがいて輝かせていくことが大
事だと思います。



第3回WSには専門家として新たに建築家の小崎弘一氏が加わりました。今回はまず前回までの住民の提案をまとめた整備構想案が事務局から提示され、それを叩き台として気になる点や新たに追加したい点をグループに分かれ出し合いました。

その結果、鉄道が走っていた記憶を大事にした駅舎風の休憩所、土族の名倉屋敷を生かしたものの、絵図面に描かれている井伊神社脇の池の復活、旧小学校前の整備など新しい具体的な提案が次々と出されました。次回1月28日には基本計画案としてまとめられる予定です。

参加者から出された新しい提案



- ・井伊神社下北側にあったという池の復活整備
- ・名倉屋敷（名倉さんの平屋、土族の家）は歴史的建物として利用したい
- ・旧小学校跡は小学校だった校門のイメージを再生する（学校の鐘を設置・校門に大きな木を植える・小中学校の正面玄関を活かすデザイン・桜並木をもう一度復活・階段を上がる子供の足跡をつける）
- ・ナイトウォークのためウォーキングコースとして整備が必要（腰くらいまでの防犯灯）
- ・昔鉄道が走った明確な何かが欲しい（鉄道を利用していた頃の風景や価格を掲示・駅の雰囲気のおブジェ改札口・トイレ等に改札口を設置・子供が乗れるミニチュア機関車）
- ・バス通り路線は昔の踏切であったので昔の遮断機をつけたい
- ・車道に出る所は鉄道の警報機の小さいのをつけたい
- ・空き地の有効利用（幻の駅の奥の敷地）
- ・始点と終点に城下町を表す門柱
- ・与板職人とつくる鉄のレリーフ

参加者から出された気になる場所



- ・徳昌寺への別の登り口（石段）があり、徳昌寺へ上がっていけるのでここを活かす
- ・車道と自転車道が逆のほうが良い
- ・階段から山際を登って徳昌寺へつながる道を散策通路
- ・狭くなっている場所の土留めの上を歩道にして下を自転車道に
- ・廃線敷の裏側に旧道
- ・段差がある線路敷なのでならさないといけない。
- ・人家の玄関が向いているのでコミュニケーションゾーンとしてふさわしいと思えない
- ・車の出入りがあり、工夫が必要
- ・井伊神社の下は生垣があるから木を植えられると嫌がられるかも。
- ・空き地の有効利用（幻の駅の奥の敷地）
- ・整備をすると排水が早くなり排水機のポンプ能力が不足となりそう
- ・水の音が聞こえる工夫を
- ・小山を活かす



◇長谷川美香さん（ユニバーサルデザイン）

目に見えるだけでなく目に見えないもの、例えばさえずり、香り、音など大切な物があります。これを活かして五感を刺激させ記憶を呼び起こし想像を膨らませていけるのも大切にしたい。また視点が変わると高さによっても見えるものが違ってきます。目に見える部分と見えない部分をうまくかけ合わせることで楽しいみちになってくるんだらうと思います。そして家とのつながりをどう作っていくか、使う人の立場に立ってどういう工夫が必要か気を回していくことも大事になってくると思います。

◇村木薫さん（彫刻家）

写真は清風園の面影を残そうと子供たちがレンガを1枚ずつ削って着色しそれを積み上げて門柱にしたもの。今回はこれをお子たちとの協働で一人一枚ずつのレンガを彫って積み上げオブジェを作り、少しずつ手入れをすることで活動が続いていく仕組みにしたいと思っています。



休憩施設のベンチやサインは廃線の線路を利用し地元の鍛冶職人さんと一緒にレリーフを作るなど、新しいものではなく与板にあるものにちょっと手を加えることで、このまちの記憶と歴史、暮らしを活かし、後世に伝えて行くことを大切にしたいと思っています。



◇上山寛さん（建築家）

一部ですが模型を作りました。沿線に施設を設け、ここから小路などを通して廃線敷とまちなかをつなぐルートができるのではないかと思います。路面は、子供たちがみちづくりに参加した記念になるような例えば足型を残したりとか、住民の方の意向を反映させるのが良いでしょう。

かどかどには休憩所、案内板、ベンチがあるポケットパーク的なものを整備し、トイレも必要かと思いません。南側の入口となる部分には入口をあらわすサイン、旧小学校があったところには何らかの学校があった記念のものを整備していく必要があると思います。



叩き台の検討模型（上山さん）

くらしのカレンダー（2月）

日	曜日	行 事 等	日	曜日	行 事 等
1	金	火災予防日 びよんびよんくらぶ（幼稚園）	16	土	心の相談日（保育園） 英会話講座（与板体育館）
2	土	与板地域近郷ゲートボール大会（志保の里荘） 英会話講座（与板体育館） 心の相談日（保育園）	17	日	与板地域スキーツアー（セントレジャー舞子スノーリゾート）
3	日		18	月	リハビリ教室（志保の里荘） 生き生き倶楽部（本与板分館、榎原農村センター）
4	月	リハビリ教室（志保の里荘）	19	火	ふれあい福祉総合相談（与板支所） びよんびよんくらぶ（幼稚園）
5	火	びよんびよんくらぶ（幼稚園） ふれあい福祉総合相談（与板支所）	20	水	さわやか健康体操教室（勤労青少年ホーム）
6	水	さわやか健康体操教室（勤労青少年ホーム）	21	木	足腰お達者教室（ふれあい交流センター） 頭いきいき教室（ふれあい交流センター、勤労青少年ホーム） 1歳6か月児健診（三島保健センター）
7	木	びよんびよんくらぶ（幼稚園） 足腰お達者教室（ふれあい交流センター） 頭いきいき教室（ふれあい交流センター、勤労青少年ホーム）	22	金	新入園児一日入園（幼稚園）
8	金	火災予防日	23	土	歴史ガイドボランティア養成講座②（与板体育館） 離乳食相談室（保育園）
9	土	歴史ガイドボランティア養成講座①（全4回）（与板体育館）	24	日	火災予防日 与板地域近郷壮年ソフトテニス大会（小学校体育館）
10	日		25	月	
11	祝	【建国記念の日】	26	火	あんしん体操教室（勤労青少年ホーム） びよんびよんくらぶ（幼稚園）
12	火	びよんびよんくらぶ（幼稚園） 行政相談（与板支所） あんしん体操教室（勤労青少年ホーム）	27	水	さわやか健康体操教室（勤労青少年ホーム）
13	水	さわやか健康体操教室（勤労青少年ホーム）	28	木	頭いきいき教室（ふれあい交流センター、勤労青少年ホーム） びよんびよんくらぶ（幼稚園）
14	木	頭いきいき教室（ふれあい交流センター、勤労青少年ホーム）	29	金	
15	金	火災予防日 びよんびよんくらぶ（幼稚園） 涅槃会（保育園）			

■ 1月の納期限

- 1月31日（口座振替日 1月31日）
- 市民税・県民税第4期 介護保険料第10期
- 国民健康保険料第7期

■ 米百俵号巡回日

- 1月24日（木）午後1時30分～2時30分
- 与板幼稚園前

◆ 与板地域の世帯数と人口

（平成20年1月1日現在）

			前月比
世帯数		2, 161世帯	-2
人口総数		7, 299人	-9
内 訳	男	3, 550人	-5
	女	3, 749人	-4

「まちの駅」をご存知ですか！？

地域間の人や情報の交流を進めるため、市内には30の「まちの駅」があります。与板地域では、「与板刃物工芸館」（中町）がまちの駅として地域の情報を提供したり、休憩場所を提供したりしています。気軽にお立ち寄りください。（開館時間 日曜日の午前9時～午後5時）

「与板刃物工芸館」が市民センターで刃物や道具、そこから生まれた作品を展示します。

与板「すばらしき刃物と道具の世界」
 —消えゆく道具から生み出す刃物まで—
 期間 1月23日（水）～29日（火）
 会場 市民センター市民ギャラリー（大手通）

